## 消防計画(テナント用)

総則	目的及び範囲	この計画は、防火管理業務に必要な事項を定め、火災、地震その他の災害 の予防と人命の安全及び被害の軽減を図ることを目的とし、ここに勤務し、 出入りする全ての関係者に適用する。
		この計画で示す防火管理業務を行う範囲は、別図に示す当該事業所が専有する部分について、全て責任を持つものとする。
	管理権原者	管理権原者は、事業所内の防火管理業務について、全ての責任を持つ。
	防火管理者	防火管理者はこの計画の作成及び実行に関する全ての権限を持ち業務する。
事業所概要	建物名称	
	事業所等名称	
	事業所用途	□事務所 □飲食店 □物品販売店 □学校 □倉庫 □作業場 □病院等□福祉施設等 □駐車場 □その他( )
	占有部分	階部分(    号室)  占有面積     m²
防火管理業務	消防機関への届出等 連123456※書 1234 を防消消自工そ火等 大変に が類 防でででででででででいた。 ででででででででいる。 がりででででででいる。 でででででででいる。 ででででででいる。 ででででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 でででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 ででででででいる。 でででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 でででいるででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいるででいる。 でででいるででいる。 でででいるででいる。 でででいるででいる。 でででいるででいる。 でででいるででいるででいる。 でででいるででいる。 でででいるででいるででいるででいる。 でででいるででいるででいるででいるででいるででいるででいるででいるででいるでで	管理者選任(解任)届出 計画作成(変更)届出 問設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書 時防訓練実施の事前連絡 中の消防計画 也 理者は、報告または届け出た書類等の写しその他防火管理業務に必要な 方火管理維持台帳に一括して編纂し、保管する。 理者は利用者等に次の事項を順守させる。 経路図は別図のとおりとし、避難口、階段、避難通路等には避難障害となる 設けたり物品を置かない。 同の付近には、常に閉鎖の障害となる物品を置かない。 は、指定された場所で行う。 使用設備・器具を使用する場合は、周囲を整理、整頓し、可燃物に接近して ない。
	策定 (大学)	理者は、増築、改築、模様替え等の工事を行うときは、工事中の安全対策を必要な指示を与える。 理者は工事人に対して次の事項を遵守させる。 空溶断を行う場合は、事前に消火器、工事用シート(防炎物品)等を準備する。 管理者が指定した場所以外では、喫煙及び火気の使用を行わない。 場所ごとに火気及び危険物の使用責任者を定める。 かを持ち込む場合は、その都度、防火管理者の承認を受ける。 を防止するため、資機材等を整理、整頓をする。 也防火管理者が指示すること。 は増築、改築等の工事を行う場合で、この消防計画により適切に防火管理業 できる場合を除き、別に工事中の消防計画を作成し、消防署に届け出る。

火災予防	施す	る。ま	た、	自主	È点t	里者が 剣記録 欠陥等	表	(別表	ŧ1) (	にその	の結	果を	記録	する。	•			主点	検を	 :実	
上丨	点検項目	避難通路									火を使用する設備・器具										
の点検等		防火区画										Í	電気を	を使用	用する	設備	• 器	具 —			
等	目	消防用設備等										その他									
教育・訓練	防災教育	防火管理者は、従業員、新入社員、パート等に対して防災教育を実施する。 なお、防災教育の内容は概ね次の各号に掲げるものとする。 1 消防計画について 2 従業員等が守るべき事項について 3 火災発生時及び地震発生時の対応について 4 その他火災予防上必要な事項について 時実 □入社、採用、配属時 □																			
	訓練		にあら 施する	うか	じめ氵	肖防署	に通	報すこと	ることす	とと		もする	する。								
		時実期施	· 実 1 回目   施								2 [	回目		 月	3回目					 月	
その他	自衛消防の組織	氏名 任務	通 ・す・1 ・す・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	報 防火 (防)	連しまれる。	情報提供 頁◇	系分,共	初 ・消・たし		自衛火を者のなる。	係   別期 っ止	避難説・大クの	発生 日本	を開: 図に <sup>:</sup> 声 変め	- 様 放従 パる。	· 急 : 急 : 情	急	当に対	対する	焦	
	その他	・[編集 1	自業各業まだ	当女員内 員	                 	はかりはすでい 、上、事管と応防も更合 統 に共項	に急機のがは一舌ろ引い救関は生、一防め防	通護へ誰じ任一人る人報係のもた務一管。管	連等届が易こ…里 里絡を出分合支…者 協係定にかは障…を 議	、めつる速の一中 事項	期すてうかいに 及り消。はにな範に 他 ひ	火 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	避難 等担必つ 理 につ に で 当要の で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	誘 構者で係 原 い	ません ま等。 兼務・・・・ と協っ の消陥	が、 !入し ても りし、	構いる ビル	ません	•••••		
●附貝 ●添ん		か計画に 別表 1				月 録表	E	∃から	施行す	る。					_						

- 別図 各階平面図(各階平面図に消防用設備等設置場所、避難経路を明記)

別表	1 自	主点核	記録	表											令和	年	月分
	海蛛座車 ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~								ルケー	· 重与			20	 Л∰			
	避難障害			消防用設備			火気・電気				その他						
検査日	検査項目	] 避難口(物品等)	] 避難通路(物品等)	(物品等による閉鎖障害)   防火戸・防火シャッター	] 消火器の位置	] 誘導灯の視認障害等	(発信機・受信機等)	」ちゅう房の清掃	可燃物との接触	(老化・損傷・ほこり)   電気器具の配線	電気使用の確認	] 危険物の数量の確認	□ 危険物の周囲の維持管理	喫煙室の管理	」 その他( )	備考	
1	状況																
2	状況																
3	状況																
4	状況																
5	状況																
6	状況																
7	状況																
8	状況																
9	状況																
10	状況																
11	状況																
12	状況																
13	状況																
14	状況																
15	状況																
16	状況																
17	状況																
18	状況																
19	状況																
20	状況																
21	状況																
22	状況																
23	状況																
24	状況																
25	状況																
26	状況																
27	状況																
28	状況																
29	状況																
30	状況																
31	状況																
<u>※</u> 良の	0場合(	には〇	、不信	帯のある	る場合	は×、	是正し	,た場		<b>)</b> を付り	ナます。	。防火	管理者	皆確認	-		

## 別図 各階平面図 (防火管理の範囲・消防設備等の設置場所・避難経路を記す) 消火器 誘導灯